

Shikinami Spring concert 2023



野口明生

(Piano/Tin Whistle/Uilleann Pipes/
Irish Flute /Duclar)



白須 今

(ヴァイオリニスト・作曲家)



堤博明

(作編曲家・ギタリスト)



SPECIAL GUEST

佐藤隆紀

(LE VELVETS)



SPECIAL GUEST

tea

(シンガーソングライター)

お問い合わせ | 矢島聡子事務所
03-5303-8072
ticket@yajimaoffice.co.jp
<https://yajimaoffice.co.jp>

主催/企画 | 株式会社矢島聡子事務所



【チケット販売】

料金 | ¥7,000

2023

5.13

SAT

16:30 OPEN / 17:00 START

銀座ヤマハホール



Shikinami

2006年5月に国立音楽大学で出会った白須今(Vn)、野口明生(Pf)、堤博明(Gt)によって結成。「Shikinami」は、【重浪】——重なり合い、絶えず波を立てている——という意味で、3人の音を世の中の流れに重ね、聴く人の心に届けていきたいという想いが込められている。3人の織り成す優しく繊細な音色はコンサートを行う毎に評判を呼び、現在多方面から大きな注目を集めている。 <https://yajimaoffice.jp/artist/shikinami/>

Piano/Tin Whistle/Uilleann Pipes/Irish Flute /Ducclar

ヴァイオリニスト・作曲家

作編曲家・ギタリスト

野口明生

Akio Noguchi

3歳からピアノを始め、国立音楽大学のピアノ科を卒業。大学卒業後、アイルランド音楽を独学で始め、現在は、ティンホイッスル、ローホイッスル、アイリッシュフルート、イーリアンパイプスをメインに演奏活動している。アイルランドの楽器の他にアルメニアの楽器、ドックラー等も演奏。

これまでに、NHK朝の連続テレビ小説『エール』、大河ドラマ『西郷どん』、ドラマ『MIU404』『最愛』、映画『二ノ国2』等、アニメ『Dr. STONE』、『呪術廻戦』等、ゲーム『アナザーエデン』等、ゲーム「クロノトリガー」の作曲者、光田康典氏のバンドや作品など、他多数の作曲家作品に参加。現在、多数のレコーディングやコンサートにて演奏活動を展開中。

Twitter @akio_noguchi

<http://uilleannpipesjapan.web.fc2.com/>

白須今

Kon Shirasu

兵庫県神戸市出身。2歳よりヴァイオリンを始める。兵庫県立西宮高等学校音楽科を経て、国立音楽大学演奏学科卒業。2009年の伊勢神宮宇治橋渡り始め式典では雅楽師 東儀秀樹氏と共に奉祝演奏を果たす。2019年「KABUKI 2019 at G20 OSAKA SUMMIT」にて歌舞伎役者の中村米吉氏と共に「本朝廿四孝」を披露するなど、積極的に日本伝統芸能とのコラボレーションを実現させている。近年は東京2020オリンピック開会式オープニング映像のオーケストラでコンサートマスターや、ゲーム「SInOALICE」『ニーアレプリカント/ゲシュタルト』コンサート・舞台の音楽監督を務めるなど、多岐に渡り様々な形で日本音楽を盛り上げている。

Twitter @shirasukon

Instagram @kon_shirasu

<https://yajimaoffice.jp/artist/kon-shirasu/>

堤博明

Hiroaki Tsutsumi

1985年 東京都生まれ。国立音楽大学音楽文化デザイン学科卒業。

14歳からギタリストの鈴木禎久氏に師事し、高校時代に「リットーミュージック主催 第一回誌上ギター・コンテスト」にてグランプリを受賞。現在は作曲を中心に、活動の幅を広げている。

近年劇伴を担当した作品は映画「スマホを落とすだけなのに 囚われの殺人鬼」、アニメ「呪術廻戦」、「東京リベンジャーズ」「Dr.STONE」等
Twitter @hiroaki850605



佐藤隆紀 (LE VELVETS)

福島県出身。国立音楽大学演奏学科声楽専修卒業。2008年クラシックを中心に独自の世界を創り上げるヴォーカルグループ『LE VELVETS』のテノールとしてデビュー。20年には癒しと祈りをテーマにしたアルバム「PRAYLIST」をリリース。今秋にはLE VELVETS CONCERT TOUR 2022 「Eternal」を開催。ソロ活動では15年の『タイタニック』を皮切りに、『エリザベート』、『スカーレット・ピンパーネル』、『キューティ・ブロード』、『マタ・ハリ』、『マリー・アントワネット』『CHESS THE MUSICAL』19年、21年には『レ・ミゼラブル』でジャン・バルジャン役、現在『エリザベート』にてフランツ・ヨーゼフ役にて出演中。



tea (シンガーソングライター)

インド、ブネ出身のシンガーソングライター。インドでプロシンガーとして活動後、2011年にアメリカのパークリー音楽大学に入学し、2013年同大学ソングライティング科を卒業。卒業後はBlue Note New YorkやSan Francisco Jazz Centerをはじめとする有名会場での出演や、ニューヨークでヴォイストレーナーとしても活躍。2015年にはイギリスの作曲コンテストUKSCのR&B/URBAN部門にて時枝弘との共作「I Will Bleed」がファイナリストに選ばれる。2016年から活動の拠点を日本に移し、翌年10月4日にはJUMP WORLDレーベルより自身初のフルアルバム「INTERSTELLAR」を発表。ジャズ、ポップス界のトッププレーヤー達が集結したその洗練されたサウンドは各方面で好評価を得て、同アルバムで2017年度ミュージックペンクラブジャズ・パン音楽賞において新人賞を受賞。2019年9月25日には、香港インターナショナル・ジャズ・フェスティバルに招かれる。2019年10月23日、ソニー・ミュージックレーベルズよりメジャー・デビュー・アルバム「Unknown Places」をリリース。2022年11月1日、初めて全曲同録のアコースティックなジャズ・アルバムに挑戦した「Songbird」をリリースし、あらたな世界を切り開いた。その他の主な活動としては、2016年より参加しているヴァイオリン奏者川井郁子のコンサートやTV出演などで、teaのヴォーカルは欠かせないものとなり現在に至っている。2022年度のNHK大河ドラマ「鎌倉殿の13人」ではオープニング曲や挿入曲にヴォイスで参加。同年7月17日の放送からは、本編に続く大河紀行でもテルミン奏者竹内正実とのデュオでteaのヴォーカルがフィーチャーされた。2022年7月7日にリリースの叙情歌を現在に蘇らせるプロジェクトRED KIMONO PROJECTのアルバム「叙情歌 JOJOUKA」(15曲入り)では英語詞(元々英語詞の4曲を除く)と7曲の歌唱を担当。自身のライブ活動の他、ジャズからクラシックや民族音楽までカバーする才能を買われレコーディングやコラボレーション等に引手数多となっている。